

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. 1501

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島国際学院大学			科目開講 キャンパス	中野キャンパス	
2. 科 目 名	正式科目名	コンテンツ文化論			クラス名	
	副題				配当年次	2 年次
					受入学年	2 年次
	旧科目名					
	学問分野	番号	25	名称	社会学	
サテライトで開講される科目の科目群			A 群 B 群			
3. 担当教員名	谷口 重徳 (情報文化学部 情報デザイン学科 教授)					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	30 年 4 月 10 日 (火) ~ 30 年 7 月 17 日 (火) 火曜日 10 : 40 ~ 12 : 10					
個別開講日	1 回目 4/10	2 回目 4/17	3 回目 4/24	4 回目 5/1	5 回目 5/8	6 回目 5/15
	7 回目 5/22	8 回目 5/29	9 回目 6/5	10 回目 6/12	11 回目 6/19	12 回目 6/26
	13 回目 7/3	14 回目 7/10	15 回目 7/17	16 回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 () ②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	5 人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	抽選		
10. 科目内容・ 授業計画	この科目はコンテンツの制作・流通・消費をめぐる現状と課題に関する理解を深めることを目的としています。近年、アニメーションやコミックス、ノベル、ゲーム、キャラクター商品などの「コンテンツ」に対する文化的・産業的な注目が集まっています。さらに、コンテンツを地域振興に生かそうとする取り組みも各地で見られます。本授業ではこうした現象の現状と課題を具体的に取り上げながら、それらの現象の背後にある社会構造や社会意識の諸相を理解する方法を学びます。 第 1 回 ガイダンス～コンテンツとは何か？ 第 2 回 コンテンツ産業の現状と課題 (概要) 第 3 回 コンテンツはどのように作られるのか？ 第 4 回 コンテンツの流通と著作権 第 5 回 コンテンツ分野の人材育成の現状と課題 第 6 回 コンテンツの愛好者について (1) 第 7 回 コンテンツの愛好者について (2) 第 8 回 コンテンツと地域活性化 (1) 第 9 回 コンテンツと地域活性化 (2) 第 10 回 メディアと社会意識 (1) 第 11 回 メディアと社会意識 (2) 第 12 回 コンテンツ文化と現代社会 (1) 第 13 回 コンテンツ文化と現代社会 (2) 第 14 回 コンテンツ文化のゆくえ 第 15 回 まとめ～コンテンツ文化を考える					
11. 試験・評価方法	期末レポート (70%程度)、授業中の小レポート (30%程度) などから総合的に判断します。					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生 (単位付与) として受け入れ			可	否	
	聴講生 (単位認定不要) として受け入れ			可	否	